

単元名:中国で舞台発表用の衣装をゲット										
科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー					
学年／年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-					
話題分野	買い物	言語レベル	2	必要時間数	4～6時間					
I 単元目標										
中国文化発表会で着る舞台衣装を買う計画をグループごとに立て、クラス内のベストグループの案を決める。そして、中国研修期間中に値段交渉などをして買い物をし、その交渉プロセスと結果をクラスで発表することができる。					言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
				わかる						
				できる						
				つながる						
言語領域		文化領域			グローバル社会領域					
◆ペアワークで買い物のシミュレーションをすることができる。 ◆店員に商品の有無や売場の場所、サイズや値段をたずねて試着させてもらうことができる。 ◆割引の表現を見て意味を推測することができる。 ◆日本人観光客向けの買い物マニュアルの中に、中国語での買い物の際に必要な表現を書きこむことができる。		◆中国の買い物事情(衣服の価格、支払方法、オーダーメイドなど)について関心を持ち、比較検討することができる。 ◆中国の物価に関心を持ち、日本と比較検討することができる。 ◆店員の対応について関心を持ち、観察することができる。 ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。			◆店や商品、通貨換算レートなどについて調べることができる。(情報活用) ◆グループで話し合っ購入計画案を出すことができる。(協働) ◆同じ国や地域内でも、全体的にまたは品物によって物価が変動していること知り、その背景について考えることができる。(知識理解) ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。					
コミュニケーション能力指標	【買い物】 2-a.お店や売り場の場所、買いたいものの有無や値段などを、尋ねることができる。 2-b.価格の決め方(割引や売り方など)に関する表示を、見て理解できる。 2-c.欲しい商品の数・サイズ・色などを伝えることができる。 2-d.(商品の試着など)試してみてもいいか、尋ねることができる。 2-e.商品について感じていることを(値段が高い、大きいなど)を、口頭で伝えることができる。 2-f.買い物の情報(場所、商品名、価格など)を、口頭でまたは書いて、教えてもらったり、アドバイスしたりできる 2-g.店員の勧めを断る(ほかには何もいらない、1個だけでいいなど)ことができる。 2-h.支払い場所や支払方法(レジの場所やクレジットカードの使用の可否など)を尋ねて、代金を支払うことができる。 ★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している									
II 評価										
学習を助けるための評価 (形成的評価)						目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)				
◆ペアワークシートを完成させる。(記入の有無) ◆ペアワークをする。(ワークシートと話している内容があるか、ほしいものと合わない場合でも考えて購入を決めているか) ◆値引きの語彙を推測する。(積極的に答えているか) ◆ビデオを見て客の動きから何をしているか理解する。(集中して見ているか、客の動きから支払方法を推測できるか) ◆各グループで考えた買い物案を発表する。(内容の充実度、発表態度)						◆チェックシートを使って、自分の行動をチェックする(中国表記の理解、やりとり、交渉の適切さ、目的の達成度) ◆決められた要点を踏まえてグループごとに買ったものについて紹介し、他のグループはチェックシートを完成させる。(要点を踏まえているか、発音がわかりやすいか、表現が適切か、内容を理解してチェックシートを完成できたか等)				

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
◆ペアワークで、配布された商品リストに、一人は客役となり自分がほしいものの数、サイズ、色、購入予定価格をそれぞれ記入し、もう一人は店員役となり商品の在庫数、サイズ、色、販売価格を記入する。客は自分がほしいものがあるかどうか、あれば値段を尋ね、購入予定価格以下なら購入する。客は自分の要求に合わなければ「値段が高い、大きい」など伝える。どうしても要求に合うものがない場合は、ほんとうにほしいものとは違うサイズ、色を、違う価格で購入してもよい。同じリストを用いて、役は変わらず、違うペアでやりとりを繰り返す。【2-a,c,e】 ◆“八折”“买五送一”“三块一斤”などの表示(できれば周りの風景がある写真)をみて、意味を推測する。他にどのような数字が入る可能性があるか入れてみる。【2-b】 ◆“收银台”の写真、あるいはデパートで商品を購入する際に客がどのような動きをしているかをビデオでみて、支払いの仕組みを推測し、理解する。その後、「これをください。」「どこで支払いをしますか。」という表現を練習する。【2-h】	<場面状況> R高校の中国語選択クラスの生徒たちは、中国での研修旅行後、中国に関すること(太極拳、歌唱など)をテーマに舞台発表をするために、舞台上で身につけるお揃いの中国の衣装を研修中に購入することにした。 <活動の流れ> どのような衣装にするか、できるだけ安あがりであることを重要な条件としてグループ毎に話し合う。研修旅行の行く先のお店情報や値段情報についてインターネットや旅行ブックを使って調べ、購入計画を各グループで考えて発表する。研修担当の先生にアドバイス(お店情報やセールの有無など)をもらう。 半日の自由行動の時間を使って買い物に行く。商品の有無や売場の場所を尋ね、セールや割引を考慮しながら目当ての衣装を探す。店員にサイズや値段をたずね、試着して各自にぴったりなものを購入する。 グループごとに買ったもの、買った場所、値段、値引き交渉があったか、当初の案と比べてどうかなど、中国語でクラスに紹介する。他のグループは聞いた内容を中国語のチェックシートに書き込み、どのグループがいい買い物できたかを競い合う。また、どのような値引き交渉が功を奏したか、同じようなものを日本で買うならいくらくらいするかなど、買い物の仕方や物価の違いについて話しあう。 ヒント☞ ◆現地に行けない時は日本国内で中国語を使って買い物ができるところに実際に行ったり、教室の中でロールプレイを行なう。	
<使用教材・教具> 商品のちらし、デパートでの買い物シーンのビデオ		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<表現> “肯德基”在几层？/女式衬衫柜台在哪儿？/有没有滨崎步的最新专辑？/这里有耐克鞋专卖店吗？/那个大的多少钱？/全场半价/全场九折/满600折100/满额当场折/满200送40/另送礼品/买一送一/我要一双36码的。/给我一根红的、一根白的。/大号的我要5个、小号的要6个、中号的要7个。/我要特大号的。/我要中国产的。/哇，太贵了。/这件衣服真漂亮。/这个不错。/这副手套大了一点儿。 <表現のポイント> 動詞述語文“在”/“有”、構造動詞“的”:形容詞+“的”、疑問詞“哪儿”、略語、慣用語、構造助詞“～的”:名詞化“～的”、数量詞“件”/“条”/“双”/“根”/“副”、大きさ/サイズの言い方“码”、形容詞述語文、程度を表わす副詞“很”“真”“非常”、指示代名詞+数量詞+名詞、“太～了”、形容詞+“了”+“一点儿”、介詞“在”、動詞“在”、助動詞“可以”“能”	件、条、双、根、副、在、几、层、楼、哪儿、这里、那个、女式、衬衫、专辑、衣服、手套、有、没有、要、给、付钱、可以、能、用、信用卡、刷卡、多少钱、专卖店、柜台、收银台、大、小、码、大号、中号、小号、特大号、中国产、半价、九折、折、送、礼品、买一送一、白、贵、漂亮、不错、最新、贵、漂亮、不错、太、真、一点儿	<事象> ◆買い物習慣(衣服の価格、デパートでの勘定方法) ◆物価指数、通貨(2000円の価値) ◆店員の対応の仕方 <事象のポイント> ◆中国では、衣服を売っている店によって価格や価格の決め方が異なること、オーダーメイドの注文でも衣服を低価格で購入できることに気づく。 ◆代金の支払方法が日本と異なっていることに気づく。 ◆店員の対応がどうだったか、日本と比べる。 ◆物価の違いに気づく。
教室外(人・モノ・情報)との連繋		他教科の内容との連繋
中国の商店、商品のチラシ、		公民(通貨換算レート)